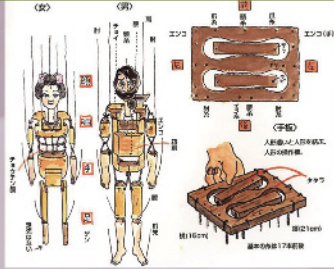


# 青少年古典芸能鑑賞&体験教室

～ 江戸糸あやつり人形ってどんなもの? ～

## 人形の解説

380年の歴史ある江戸糸あやつり人形の仕組み、糸の場所や遣い方、男形と女形の違いなどを説明します。特殊な仕掛け人形の実演もいたします。



## 千人塚

江戸の小唄(こばなし)より。坊主が千人塚(お墓)を通ろうとすると、いたずら好きな幽霊がやれ通すまいと邪魔をしますが…人形遣いがセリフを言う結城座ならではの、軽妙なセリフの掛け合いによる、とても楽しいお芝居です。骸骨の頭と手足胴体が、暗闇の中でバラバラになったりくっついたりする骨寄せ(こつよせ)と呼ばれる仕掛けも見どころです。



## 三番叟

結城座に最も古くから伝わる演目の一つ。五穀豊穡を祈って舞われるこの踊りは、様々な意味を持った動きが出てきます。今回ご覧頂くのは「もみだし」と呼ばれる動きの激しく見ごたえのあるところを抜粋してご覧頂きます。



## 釣女

狂言を元にした舞踊。ある独身の大名と太郎冠者(たろうかじゃ)が、良い嫁を得たいものと願をかけると、神託が下ります。大名がその通りにすると、美しい女性がお嫁にきます。さて、我こそと太郎冠者も続き、女性が嫁に来ますが、果たして…  
わかりやすく、観ていて楽しい舞踊です。糸あやつりならではの繊細な表現も堪能いただけます。



## 寿獅子

結城座に最も古くから伝わる演目の一つ。獅子の吠え声は厄を払うといわれ、お正月や祭りで舞われる獅子舞。結城座の獅子舞では、のどかな獅子、蝶を追う獅子、逃げられて怒り狂う獅子の様子をお見せ致します。通常使われる手板(操作板)とは違い、2枚の手板を駆使して遣うところも見どころです。



※公演終了後に「人形体験ワークショップ」有り  
事前予約不要 終演後、ロビーにて先着順に受付

## 出演者

十二代目 結城孫三郎、結城千恵、  
結城育子、結城数馬、岡泉名  
ほか結城座人形遣い



## 十二代目 結城座孫三郎

江戸糸あやつり人形結城座十代目結城孫三郎の次男として生まれ、4歳で初舞台。11歳から武智鉄二主宰、武智歌舞伎座に入門。能は親世栄夫、狂言は茂山千之丞の教えを受けながら、人形遣いの修行を重ね、1972年写し絵家元三代目両川船遊を襲名。1993年十二代目結城孫三郎を襲名。

古典的な江戸糸あやつり人形芝居の継承はもちろん、国内外の演劇人たちの芝居作りも意欲的に取り組む。後進の人形遣いたちの育成にも力を注ぎ、体験ワークショップや長期的な入門塾という様々な形式を通じて、一般の方への江戸糸あやつり人形の普及・啓発に努めています。

## 結城座 (国記録選択無形民俗文化財/東京都無形文化財) について

江戸の寛永12年(1635年)から続く「江戸糸あやつり人形」の劇団で、国記録選択無形民俗文化財と東京都無形文化財に指定されています。古典演目を引継ぎながら、海外の翻訳作品や、現代の書き下ろし作品、江戸写し絵による公演など、新しい試みにも積極的に取り組んでいます。海外公演も多数。ヨーロッパ、旧ソ連、東南、アジア諸国、南米、北米など50カ国以上で上演。江戸糸あやつりの魅力を世界に伝えています。

平成28年  
**7/17**  
**16:00-**  
開場は開演の30分前。  
受付開始は1時間前より

## 神奈川県立青少年センター ホール

http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f602/p7333.html  
〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9番地の1  
電話: 045-263-4400 (代表) ファックス: 045-241-7088



- 電車 JR 根岸線「桜木町駅」下車、「北改札」(西口)から徒歩約8分  
横浜市営地下鉄線「桜木町駅」下車、徒歩約10分  
京浜急行線「日ノ出町駅」下車、徒歩約13分  
みなどみらい線「みなどみらい駅」下車、徒歩約20分
- バス 横浜駅東口から  
横浜市営バス(8, 26, 58, 89, 105系)ほか「紅葉坂」下車、徒歩約4分  
横浜市営バス(103系)で「戸部1丁目」下車、徒歩約2分